おおいた

第49号

2017年11月10日 発行日本ボーイスカウト大分県連盟編集 県連総務委員会

「み・じ・か な自然、そして災害。 72時間を生き抜け!」

ボーイスカウト大分県連盟コミッショナー 真田 康弘

70%、マグニチュード9以上の南海トラフ巨大地震が30年以内に起こる確率と言われています。これを10年以内で見ると20%前後となり、いよいよ〜み・じ・か(身近)な自然、そして災害〜に変わります。南海トラフ地震等の大規模で広域な災害が発生した場合には、救助対象が広範囲で多数発生することが想定され、公的な支援(消防や自衛隊など)がすぐに現場に向かうことが出来ないと云われています。また、支援物資が広く届くには約4日目(72時間)になる場合も考えられます。

日頃の活動で磨いてきているスカウト技能は、 一面では防災活動、対策に結びついています。さらに「スカウトにできること」を考え野営生活に 創意工夫を加えること、を今回テーマとしました。

事前に呼びかけたポイントは三つです。(み)水・ 食材料を大切に、有効に活用しよう。(じ)常温で の扱いは非常事態を考えて。(か)乾燥は衛生・安 全な野営の鉄則。いずれも野営生活を快適にする 基本技能であり、事前準備を含め各隊での工夫を 期待しました。実践に結びつけるには、日頃から の意識と取組が大切であることを、隊長の生きた 言葉として伝え続けていただきたくお願いします。

場外プログラムでは、県社会福祉介護研修センターを訪問し介護体験をした隊もありました。すべてのスカウトが参加できればよかったと思います。ここは、緊急時は県の災害ボランティアセンターが設置されます。また、野営サイトとして、今回初めて大分市高尾山自然公園(ふれあい広場)を使用させていただきました。この付近は大分スポーツ公園を中心とした県の広域防災拠点として位置付けられています。今回の野営大会は、防災をテーマに地域の貢献活動へつなげていく第一歩となり、社会から評価されるスカウトを育成していく機会となったことが特筆されます。

平成 28年度 菊章 隼章 交付

平成29年度に菊章・隼章を取得された方々です。 誠におめでとうございます。

菊章

山形 理徳 大分第2団光来出快斗 大分第2団中山 冴桜 大分第2団江利角柊也 大分第2団牧 優凛 大分第9団

集 章

豊東 翼 大分第2団 山形 望仁 大分第2団



第24回大分県野営大会

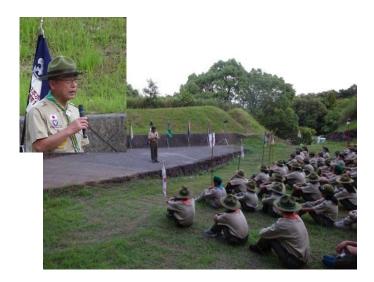
実施日:8月2日(月)~5日(金) 場 所:大分市高尾山自然公園

第24回ボーイスカウト大分県連盟野営大会が平成29年8月2日から5日(台風の為一日短縮)まで高尾山自然公園(大分市)で開催されました。

県連盟単位での野営大会は、平成 15 年のBS・G S合同野営大会(平成 24 年の大会は台風の為中止) 以来、14 年ぶりの開催でした。

会場は、市街地に近いところでありながら、緑の真ん中での素晴らしい環境で、実施することができました。

99 名の参加があり、AUPローバースのメンバーには運営に携わっていただき、新たな力を得た県大会となりました。

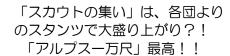


















「急な雨でも大丈夫!」 チームワーク抜群に【即席タ ープ】が出来上がり!



野営大会に参加して

別府第9団 江藤 柊 僕が野営大会の中で一番印象に残ったのは交流会 です。他団の人とレクをしたりして交流を深めてい

きました。野営大会には初めて参加しましたが、と てもいい経験になりました。





閉会式





各団活動

杵築第1団

色々なかまど、燃料を使う訓練。災害時を想定して、 身近なものを使ってかまどや調理器具を作り、炊飯 や調理を体験しました。



由布第2団

カブ隊佐賀関へ。幕末に龍馬が泊まったお寺や蛸 伝説があり拝殿の屋根に浦島太郎がいる早吸日女 神社を訪問。



大分第1団

8月のボーイ隊は大在埠頭で釣りを行いました。 早朝の埠頭でインストラクターに釣り方や安全面 での指導を受けて早速釣りを開始、潮の変化で魚の 動きが活発になるタイミングと重なり、アジやサバ が釣れるなど上々の釣果。

自然からの恵みを頂くとともに活動後は周辺のゴミ拾いを行い感謝の心のみを残して帰りました。





大分第2団

発団以来、常に地域社会との結びつきを大事にし、 諸行事には積極的に参加しスカウティングが地域 ぐるみの運動として、支持されることに日々努力す ると同時に団は一つの家族であり、一人でも多くの 家族を増やすべく取り組んでいます。

先人達が築き、受け継いだ我々、明日に向かって、 常に開拓者でありたい。



大分第5団

スカウトの日に、日頃からお世話になっている公 民館の清掃活動をしました。

台風の翌日で落葉や草の葉など多くのごみが散乱 していて大変でしたが、スカウトや保護者、指導者 全員で清掃しきれいになりました。

地域貢献活動を通して一人一人成長していってもらいたいです。



大分第9団

7月15日から3日間、旧木佐上小学校にて9団夏キャンプを行いました。樅の木山登山、そうめん流し、大営火、海水浴、古琴鑑賞、川釣り、焼肉、ナイトハイク、工作と、盛沢山の活動をしました。また毎夜、プール横の屋外シャワーで水浴びもしましたが、それが一番楽しかったと答えたスカウトもいて、改めてスカウトとリーダーの視点の違いに気づかされました。とても楽しく、有意義な団キャンプでした。



別府第9団

8月25~27日、おじか少年自然の家にて恒例の団キャンプを行いました。各隊が揃った26日の夕食は大力団委員長と恒松育成会長特製のカレー! その美味しかったこと!お代わりの行列ができ、大鍋はあっという間に空になりました。同じ釜の飯を全員で仲良くいただき、隊を超えたスカウト、保護者、リーダーの絆も一層深まりました。



津久見第1団

7月隊集会で「サマーフェスタイン佐伯」に参加。 大きな海上自衛隊の艦船へ体験乗船し、スケール の大きさにびっくりしました。

8月隊集会は「つくみんウォーターパーク」に参加。いつものつくみん公園大遊具が水のテーマパークに大変身?!ウォータースライダーに水鉄砲にめいっぱい楽しみました。

